

## 「伝統企業にしかできない DX」 日本郵便様との特別対談イベント開催！

2022年1月17日(月)、書籍「日本企業のポテンシャルを解放するDX×3P経営」の出版を記念し、日本郵便株式会社様とのオンライン対談イベントを開催しました。

著者のIGS代表 福原が書籍の執筆背景をご紹介するほか、日本郵便様が歩んできたDX組織への改革のロードマップを、執行役員人事部長 三苦倫理氏に語っていただきながら、伝統企業のDXによるポテンシャルについての対談をお届けいたしました。

200名を超えるお申込みと視聴をいただき、視聴者満足度90%という大盛況となりました。

### ■対談の様子

イベント冒頭ではIGS代表福原より、今の日本企業が置かれている危機的状況と、DXが成功しにくい背景にある課題をご紹介し、書籍執筆に込めた思いを語りました。

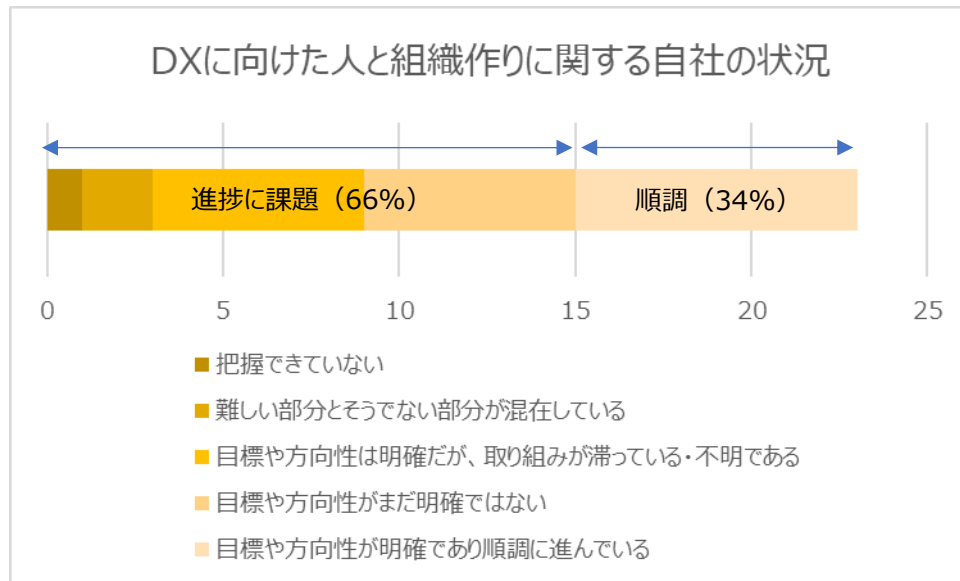
日本郵便人事部長三苦様からは、「どのように社内の機運を高めて施策を進めていったか」、「手挙げした社員が何を学び変化してきたか」、ゼロから立ち上げてこられた取り組みを、ステップに沿ってお話いただきました。取り組みを進める中で感じた、大企業特有の「新しいことに取り組むのを阻む、見えない重力」「階段を上るのではなく、'作る'必要がある」という表現は、多くの視聴者に響いたようです。

<会場の様子(左から三苦様、福原、下田様)>



## ■DX 人材育成に関する取り組み・検討状況

イベント後のアンケート回答設問「DX に向けた人と組織作りに関する自社の状況」回答としては、「順調に進んでいる」との回答は 34%、残りの 66%は「目標や方向性が明確ではない・取り組みが滞っている」など、課題を抱えていることがわかる結果となりました。



## ■視聴いただいた方の声(アンケートより抜粋)

- (日本郵便が)意識改革をされていることを知り、感銘を受け、弊社も階段を一つずつ作っていこうと勇気を頂きました。ありがとうございました。(メーカー)
- Doとは階段を登ることではなく、作ることだという言葉がしっくりきました。まだまだ「詳しい人がやるもの」という空気ですが、より周りを巻き込んだ dx 推進をしていきたいと思います(物流)
- トップによるコミット。現実世界を正しく見つめた上で、デジタルを前提とした仕事の在り方を見出す活動を継続して行っていくことの重要性に気づかされました。(商社)
- 三苦さんのお話から取り組みに対する社内への浸透と定着に向けたお話は参考になりました。ありがとうございました。(メーカー)
- 日本郵便様の確かな DX の足取りに感銘を受けました。福原先生の危機感ある事実を突きつけながらも希望を示してくださる講義も大変参考になりました。(通信)

## ■DX 実現のハードルとなる3つの罠

書籍では、DX 実現のために必須となる3つのポイントをご紹介します。大企業が特に陥りやすい、「過去に成功したイノベーションにとらわれ、保守的プロセス、保守的な意思決定に偏ってしまう」傾向と、その背景となる事象をご説明しています。

<チェックすべき3つの罠>

- ・Philosophy 自社の哲学やビジョンを起点に、正しくデータが取れているか？
- ・People データや AI を活用できる人材が揃っているか？
- ・Process リスクをとり、探索することを推奨する社内プロセスか？

なお IGS では AI を活用し、上記について現状を可視化する、DX人材アセスメントと、DX人材育成をご支援する多彩なプログラムをご用意しています。詳細はぜひお問い合わせください。

## ■次回以降のイベントご案内

次回以降のイベントご案内

タイトル：日本企業がポテンシャルを  
解き放ちDXを遂げるには (仮)

【第二弾 2022年3月上旬】

登壇：一橋ビジネススクール国際企業  
戦略専攻(一橋ICS) 藤川 佳則准教授



【第三弾 2022年4月下旬】

登壇：元・LIXILグループ執行役  
副社長 八木洋介氏



豪華ゲストをお招きし、IGS代表 福原 正大との熱量あふれるセッションをお届けします！詳細は追ってご案内させていただきます。

参考リンク：

IGS がご提供する DX 人材育成サービス【DX 推進マインドセットなら DxGROW】

<https://www.grow-360.com/ja/dxgrow>

書籍「日本企業のポテンシャルを解き放つ——DX×3P 経営」Amazon ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4862763111>